

令和7年度 明第一地区意見交換会のテーマについて

(団体名) 根本第一町会

(件名) ダイエー松戸西口店の跡地利用について

(具体内容)

当町会内にあったダイエー松戸西口店が閉店してから8月で1年になる。駅前にもかかわらず、未だに建て替えか現状のまま使用するのかが決まっていないと聞く。

柏駅東口にあった「そごう」は、業者が買い取ったものの7年間放置された。結局、2023年に柏市が買い取り、駅前デッキと一体化した周辺が活性化するための再開発の話合いが進められている。

当跡地利用については松戸市が主導し、駅前が活性化し人の流れが増えるような道筋をつけていただきたい。

(回答)

- 松戸駅周辺地域は、昭和40年代に松戸駅西口周辺地区土地区画整理事業を行うなど、早くから都市基盤整備を実施してきましたが、現在は都市機能の更新時期を迎えていることや、近隣市における大型商業施設の出店などにより、商業・業務面における活力が薄れつつあります。
- そのような中、松戸駅周辺につきましては、本市の核にふさわしい“にぎわい”と“やすらぎ”を感じるまちづくりの実現に向け、平成27年に松戸駅周辺まちづくり基本構想を策定しました。ダイエー跡地を含む中心商業地区については、「中心商業地にふさわしい“にぎわい”を高めるため、都市機能の更新とともに回遊性・滞留性を向上させる」という取組の方向性を示しました。
- さらには、都市開発事業等を通じて、緊急かつ重点的に市街地の整備を推進すべき地域として、松戸駅周辺地域は、令和3年に都市再生緊急整備地域に政令指定され、事業者の自由度が高い都市計画の実現が可能になりました。
- 旧ダイエーにつきましては、民間事業者により昭和52年に開業後、地域の賑わいに貢献しておりましたが、令和6年に閉店し、市も活気が失われることを危惧しております。
- このことから、旧ダイエーにつきましては、地権者の意向を把握するとともに、駅前の活性化につながるような跡地利用となるよう協議に努めてまいります。
- さらに、ダイエー跡地を含む駅周辺の開発事業につきましては、地権者の意向をもとに、駅前が活性化し、人の流れが増えるよう、ハード、ソフト両面で市も全面的に協力してまいります。

(回答課) 松戸駅周辺整備振興課